



横浜地方法務局 先輩職員からのメッセージ

たくさんの若手職員が活躍しています！

総務課・A係員（平成30年度入局）

◆現在の仕事内容は？

総務課人事係に在籍しており、主に職員の給与計算、年末調整、各種給与関係の報告事務などを担当しています。

◆仕事でやりがいを感じる時は？

様々な業務を通して、自身の成長を実感できたときなどにやりがいを感じます。また、初めての仕事を無事やり遂げたときや、各種報告を期限内に提出できたときなどに達成感を感じます。

◆今の仕事で心掛けていることは？

忙しくても慌てず慎重に業務を行うことを心掛けています。また、他の職員の業務が自身の業務に影響することが多いので、他の職員が行っていることも気にするようにしています。

◆仕事で大変だと思うことは？

職員の給与に関する業務は、細心の注意を払って計算や確認を行う必要があります。給与計算の締切りや各種報告の提出期限があるため、慎重さと迅速さを両立させなければいけないところが大変なところだと思います。



先輩職員のとある一日

8:30	業務開始
AM	・給与計算 ・地方自治体、金融機関との調整
PM	・給与計算 ・電話応対 ・報告書類作成
17:15	退庁

◆職場の雰囲気は？

同年代の職員も多く、楽しい職場だと思います。また、先輩方にも相談しやすい空気があり、優しく教えてくれるので、安心して働けます。

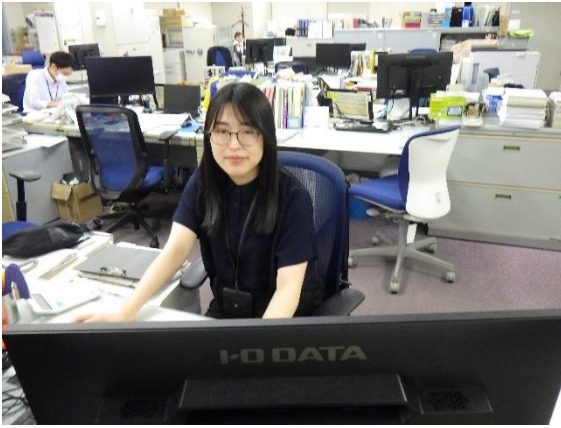
◆リフレッシュ方法は？

趣味に没頭することです。ゲームやアニメ視聴で日々の疲れを癒しています。特に、推し声優のライブに足を運ぶことは、生きる活力が湧いてくるのでおすすめです！

◆法務局に興味がある方へメッセージをお願いします！

法務局の業務は多岐にわたっていて、様々な経験ができる職場なので、自分にあった業務も見つかると思います。専門的知識が必要となる業務も多いですが、それをマスターしたときの達成感他ではなかなか味わえないと思います。

また、法務局では休暇を取得しやすい雰囲気があり、ワークライフバランスの充実を目指すという意味でも理想的な職場です。意欲ある皆さんと一緒に働けるのを楽しみにしています。



会計課・M係員（平成26年度入局）

◆現在の仕事内容は？

私は現在、会計課用度係の庶務を担当しています。

主な業務は、報告物の作成業務や光熱費の支払い業務を担当しています。

◆仕事でやりがいを感じる時は？

法務局の仕事は多岐にわたっており、それぞれの職場で多くの知識を身につけることができます。身につけた知識を次の職場でもいかすことができたときはやりがいを感じます。また、複雑な事案に適切に対処できたときには達成感を感じます。

◆今の仕事で心掛けていることは？

期限内に請求された金額を支払う必要があるため、支払が遅れないように迅速に処理を進めること、作成した書類に誤りがないように細心の注意を払うようにすることを心掛けています。

◆仕事で大変だと思うことは？

担当業務が変わると根拠となる法律や規則も変わるので、日々の勉強が欠かせません。

また、突発的な報告依頼が舞い込むことがあるため、優先順位を考えながら業務をする必要があります。

◆職場の雰囲気は？

同年代の職員が多く、分からないことがあっても聞きやすい職場です。また、仕事の進捗等を上司が気にかけて声をかけてくれるので、とても働きやすい雰囲気です。

◆リフレッシュ方法は？

最近、編み物にはまっていてバックや小物を作ることがリフレッシュになっています。時間や仕事の事を忘れて没頭できて、完成した時には達成感があります。

先輩職員のとある一日

8:30	業務開始
AM	・メールチェック ・報告書類作成
PM	・電話対応 ・支払い手続き
17:15	退庁

◆法務局に興味がある方へメッセージをお願いします！

法務局の業務は多岐に渡り、どの業務も国民の権利に関わる重要な仕事です。専門的な法律知識が必要で大変そうだと思うかもしれませんが、様々な研修で専門知識を増やすことができますし、上司や先輩もサポートしてくれるので、安心して業務に挑むことができると思います。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

国籍課・A係員（平成29年度入局）

◆現在の仕事内容は？

私は現在、横浜地方務局国籍課に所属し、外国人の帰化や国籍取得などの業務を担当しています。

◆仕事でやりがいを感じる時は？

国籍法という法律に帰化や国籍取得に関するルールが定められており、そのルールにのっとって円滑に処理できたときは達成感があります。

◆今の仕事で心掛けていることは？

日本国籍を取得できるか否かという申請者の身分に大きく影響を与える業務になりますので、慎重な処理が求められます。そのためには、申請者と積極的にコミュニケーションを取り、その人をよく知ることを心掛けています。

◆仕事で大変だと思うことは？

さまざまな国の方から申請がありますので、その国の法制についてよく調べる必要があります。どんな仕事にもいえることですが、常に自己研さんをしながら知識をアップデートしていかなければならないので、大変だと感じます。



先輩職員のとある一日

8:30	業務開始
AM	・帰化申請受付 ・システム登録・書類作成 ・郵送事務
PM	・書類確認 ・電話対応 ・決裁起案
17:15	退庁

◆職場の雰囲気は？

皆さん優しいので、分からないことは気軽に相談できる職場だと思います。最近は若い職員も増えてきていますので、活気もあります。

◆リフレッシュ方法は？

休日においしいものを食べに行ったり、友人と飲みに行ったり気分転換をしています。ボクシングを見るのが好きなので、今度現地観戦をしてみたいと思います。

◆法務局に興味がある方へメッセージをお願いします！

法務局の業務は幅広く、さまざまな専門知識が求められますが、国民の生活に密着したやりがいのある職場でもあります。また、研修も充実していますので、今まで法律の勉強をしたことがない方でも安心して業務に取り組めます。興味がある方は、ぜひ法務局へお越しください。皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています。

供託課・M係員（令和4年度入局）

◆現在の仕事内容は？

供託課において、申請された供託書の内容を審査してお金を預かる、「受入」という業務を担当しています。あまり聞きなじみがないかもしれませんが「供託」とは、国が当事者によってお金を預かったり、そのお金を払い渡したりする制度のことです。

◆仕事でやりがいを感じる時は？

お客様が無事申請を終えられたときです。供託書は法律にのっとった記載をしなければならないため、どのように記載すればよいかわからないというお客様や、記載内容の修正が必要なお客様などもいらっしゃいます。そのようなお客様を適切に案内して無事に申請を終えられたときには、やりがいを感じるとともに自身の成長も実感できます。



先輩職員のとある一日

8:30	業務開始
AM	・銀行振込、電子納付による 供託金の入金確認 ・オンライン供託申請の受付・ 審査 ・供託申請のお客様対応(受 付・審査)
PM	・供託申請のお客様対応(受 付・審査) ・受入供託金の集計、帳簿と の照合
17:15	退庁



◆今の仕事で心掛けていることは？

お金に関わる仕事なので、現金を取扱う際はもちろん、供託金の計算やシステムに金額を入力する際にも間違いがないよう入念に確認することを心掛けています。

◆仕事で大変だと思うことは？

供託の性質上申請が集中しやすい月末は、普段の2倍3倍の量を処理する必要があるため、大変だと感じます。

◆職場の雰囲気は？

職員同士の仲がよく、穏やかでとてもよい雰囲気です。分からないことがあっても質問しやすく、働きやすい職場だと思います。

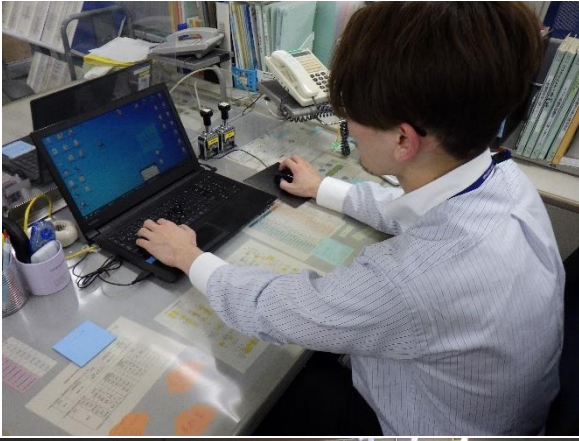
◆リフレッシュ方法は？

仕事終わりにランニングをして体を動かしたり、休日に友人とお酒を飲んだりしてリフレッシュしています。

◆法務局に興味がある方へメッセージをお願いします！

法務局では幅広い業務を取り扱っており、そのどれもが社会を支える大切な仕事です。自分の仕事が社会の役に立っている実感を得られるので、働いていてとてもやりがいを感じます。また、それらの仕事に取り組む中で、様々な法律の知識を身につけて成長できることも法務局の魅力の一つだと思います。皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています。

人権擁護課・I 係員（平成30年度入局）



◆現在の仕事内容は？

人権擁護課に在籍しており、人権擁護委員の委嘱や研修に係る事務、人権侵害事件の調査救済事務や多くの人に「人権」を尊重することの大切さを知ってもらうために啓発活動などを行っております。

◆仕事でやりがいを感じる時は？

人権相談業務では、相談者が抱える問題を手助けするために、相談内容を理解し、アドバイスなどを行った結果、相談者から「相談して良かった。」「相談を聞いてくれてありがとう。」などと言っていたときに、直接的な成果を実感することができます。

◆今の仕事で心掛けていることは？

複数の業務を取り扱うため、業務ごとのスケジュール管理を心がけています。

業務をリストアップし、優先順位を付けて業務を行い、余裕を持ったスケジュールを組むようにしています。

また、定期的にスケジュールを見直し、調整することで効率的に仕事を進められるようにしています。

◆仕事で大変だと思うことは？

人権侵害事件の処理の過程で、関係法令や判例などを調べ、違法性を検討することが大変です。

今まで、自分が気にしていなかった分野に対する専門的な知識を求められるため、日々、さまざまな知識を蓄える必要もあるので大変だと感じます。

◆実際に働いてみて、採用前の法務局のイメージと異なる点がありましたか？

採用前の法務局のイメージは、専門性の高い業務を取り扱っているというものでした。

採用後は、すぐに研修があり、業務内容についても、ある程度は理解ができました。専門性の高い業務を取り扱っていることは、採用前と異なるものではありませんでしたが、日々の業務や研修を通じて、専門的なことを学ぶことができます。

◆職場の雰囲気は？

職場の雰囲気はとても良く、上司や同僚との距離が近いです。相談業務では、窓口対応や電話対応等で大変なことがあり、困ったことやわからないことを上司や同僚に相談しやすい雰囲気の職場です。

◆リフレッシュ方法は？

休日に料理をすることです。新しいレシピを試してみたり、自分の好きな料理を作り、食事を楽しむことでリフレッシュしています。また、ドライブをして季節ごとの景色を楽しんだり、音楽をかけながらのんびりとドライブすることで、リフレッシュしています。

◆法務局に興味がある方へメッセージをお願いします！

日々、生活している中で、法務局の業務が身近にあると感じる方は少ないと思いますが、いずれも業務も国民の権利や生活に大きく関わっています。法務局の業務は、重要な役割を担うものであり、それを仕事にしているということにやりがいを感じる職場です。

皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。

不動産登記部門・K 係員（令和4年度入局）

◆現在の仕事内容は？

私は現在、不動産登記部門に在籍しており、主にお客様からお預かりした申請をシステムへ記入する業務や、窓口での受付の補助などを担当しています。

◆仕事でやりがいを感じる時は？

日々、自分の知識が増えていることを実感すると、やりがいや達成感を感じます。特に窓口での業務は、資格を持つ専門の司法書士や土地家屋調査士だけでなく、一般のお客様ともお話しする機会が多いため、お客様の疑問にすぐに答えることができた時などは、より強くやりがいを感じるができます。

◆今の仕事で心掛けていることは？

常に条文を意識し、分からないことは六法を引くことを心掛けています。法務局での仕事は、法律や規則、通達などに書かれていることが前提となっているので、自分の行っている業務が法律に矛盾していないか、この仕事はどの法律で定められているかなど、常に条文を意識し、自分の仕事に根拠を持って取り組めるようにしています。

◆仕事で大変だと思うことは？

細かいところまで気を配らなければいけない業務が多い、というところが大変だと思います。一つのミスでお客様の大きな損失となる場合があるため、誤った情報を伝えることのないよう自分の発言に責任を持つこと、一つ一つの確認を怠らないことを意識しています。少しでも不明確な要素があれば、条文や資料で確認したり、先輩に聞いたりして、その要素を解消できるようにしています。

◆職場の雰囲気は？

申請の処理をする際は、皆さん淡々と自分の仕事をこなしていますが、法律の解釈や難しい事件を処理する際は、周りの人と資料を持ち寄ってディスカッションしたり、アドバイスしあったりして、メリハリのある、にぎやかな職場だと思います。また、困ったこと、分からないことがあっても、経験豊富な先輩方が親身になって教えてくださるので、働きやすい職場だと感じています。

◆リフレッシュ方法は？

休みの日は、友人とカフェに行くなど、自分の好きなものに沢山触れることでリフレッシュしています。予定のない日は気が済むまで睡眠をとって、ゆっくり湯船につかってリラックスする時間をとっています。

◆法務局に興味がある方へメッセージをお願いします！

法務局は、普段皆さんが、あまり関わることのない機関かと思いますが、人権、戸籍、国籍など、仕事の幅が広く、どれも国民の皆さんの生活の支えになっている仕事だなと感じています。専門的な知識も多いですが、その分やりがいがあり、自分に合った分野を探ることができるのも法務局の利点だと思います。少しでも興味を持っていただけたら嬉しいです。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。





法人登記部門・Y 係員（令和2年度入局）

◆現在の仕事内容は？

法人登記部門に在籍しており、株式会社や一般社団法人などの登記申請の受付業務、印鑑業務、電子認証事務を担当しています。

◆仕事でやりがいを感じる時は？

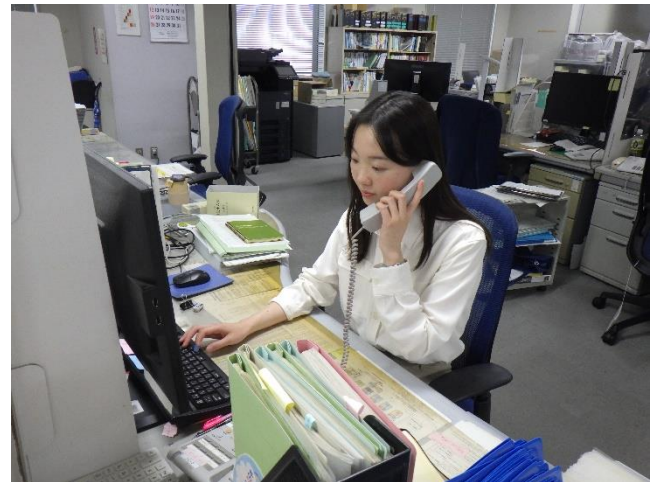
お客様から受けたご質問に対し、適切な対応ができ、感謝のおことばをいただいたときにやりがいを感じます。

◆今の仕事で心掛けていることは？

お客様と同じ目線に立って、分かりやすく丁寧に説明することを心掛けています。また、業務に関する資料を読み込み、不明な点はそのままにせず、先輩職員に確認し、正確な対応ができるよう努めています。

◆仕事で大変だと思うことは？

法務局の業務は、どの部署でも専門的な知識が求められるため、日々の勉強が欠かせない点です。また、以前所属していた訟務部門では、裁判所へ提出する書面のスケジュール調整や行政庁担当者とのやりとりなど複数の業務を同時進行で管理しなければならず、大変だと思うことがありました。



◆実際に働いてみて、採用前の法務局のイメージと異なる点がありましたか？

採用前は、法務局がどのような業務をしているのかよく分かっていませんでしたが、実際に働いてみて国民生活に密接に関わっている官公庁であると実感しています。

先輩職員のとある一日

8:30	業務開始
AM	・受付補助 ・電話対応 ・印鑑業務、電子認証事務
PM	同上
17:15	退庁

◆職場の雰囲気は？

現在所属している法人登記部門は大人数の職場で賑やかな雰囲気です。分からないことがあれば、周囲の方が助けてくれて、相談しやすい職場だと思います。

◆リフレッシュ方法は？

休日はサウナで整って、おいしいご飯を食べに行くなど好きなことをして気分を切り替えています。

◆法務局に興味がある方へメッセージをお願いします！

法務局の業務は多岐にわたっているため、部署を異動する度に新たな知識を身につけることができ、研修制度や勉強会も充実している点が魅力だと思います。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。